ニッペ 1液ハイポンファインデクロ®

●荷　姿

赤さび色	16kg	4kg
グ レ ー	16kg	4kg
クリーム	16kg	4kg
ホワイト（白さび色）	16kg	4kg

●使用方法

塗装方法	はけ、ウールローラー塗り
希 釈 率	5～10%
使 用 量	0.13～0.15kg/m²/回

●塗付量は標準の数値です。被塗物の形状・素地の状態・気象条件・希釈率および測定機器測定法により幅を生じ増減します。

●乾燥時間

	時間 1 2 3 4 5
5℃	～5
23℃	～4
30℃	～3

※乾燥時間は標準の数値です。施工方法・施工条件により、多少の幅を生じることがあります。特に施工時の気温が低い場合には、影響を受けやすくなりますので、注意してください。

●色　相

色　名	色　相　※色は印刷インクのため近似色です。
赤さび色（D09-40L 程度）	
グ レ ー（DN-70 程度）	
クリーム（D19-90A 程度）	
ホワイト（白さび色）（DN-95 程度）	

●表　示

危 険 物 区 分：第2石油類
危 険 物 等 級：Ⅲ（火気厳禁）
有機溶剤区分：第2種等

有 害 物 表 示：キシレン
エチレングリコールモノーノルマルーブチルエーテル
イソブチルアルコール

●注意事項

①使用前に十分にかくはんしてください。
②塗装時ならびに塗料の取り扱い時は、十分に換気を行い火気厳禁にしてください。
③塗装場所の気温が5℃以下、湿度85%以上の場合は塗装を避けてください。
④降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
⑤施工時は、飛散防止のため養生を行ってください。
⑥ごみ・ほこり・砂・油・樹液などは、塗装前に水洗い、溶剤拭きなどで十分に除去し、乾燥した清浄な面にしてください。
⑦さびはワイヤブラシ・サンドペーパーなどで入念に除去してください。はく離箇所があれば、その周辺を含めて除去し、膨れ・割れの発生にも注意し、十分なケレンを行ってください。
⑧沈澱していることがありますので、よくかくはんしてからお使いください。また、薄めすぎは、隠ぺい力不足、仕上がり不良などが起こりますので避けてください。
⑨十分な塗膜性能を確保するため、所定の塗付量を塗装してください。
⑩塗り重ねは所定の塗り重ね乾燥時間をまもってください。硬化が不十分な場合は、塗料用シンナーで再溶解する場合があります。
⑪シーリング材への塗装は、シーリング材の種類によっては、割れたり、汚れたりする場合がありますので、基本的には避けてください。やむを得ず塗装する場合は、汚れ防止にニッペブリードオフプライマーを使用してください。
⑫上塗りには、強溶剤塗料を使用しないでください。
⑬水、アルコール系溶剤の混入は絶対に避けてください。
⑭使用後は、密栓してから冷暗所に保管してください。
⑮はけなどの塗装機具の洗いは、ラッカーシンナーを使用してください。
⑯1液ハイポンファインデクロの色相違いの塗り重ねは、避けてください。やむなく色相違いの塗り重ねをする際は、1回目クリーム、2回目ホワイトで塗り重ねください。1回目赤さび色、2回目クリーム、ホワイト、グレーの組み合わせでは絶対に塗り重ねないでください。1回目の色がブリードすることがあります。
⑰上塗り塗装時、はけ・ローラーなどを同一面に何度も塗りしごくと、1液ハイポンファインデクロが再溶解し、ブリードすることがありますので、注意してください。
⑱可塑剤が多く含まれる塩ビゾル鋼板、塩ビラミネート、プラスチックなどへの塗装は、お避けください。
⑲内部塗り替えにおいて、旧塗膜がOP、FEなどの油性系の場合、研磨ずりを行ってください。下地処理が不十分な場合は、塗膜はく離の可能性があります。

安全衛生上の注意事項　＜1液ハイポンファインデクロ ホワイト（白さび色）＞

・本来の用途以外に使用しないでください。
・使用前に取扱説明書を理解して、取り扱ってください。
・熱／火花／炎／高温のもののような着火源から遠ざけてください。一禁煙です。
・容器を密閉してください。
・容器および受器を接地してください。
・防爆型の電気機器／換気装置／照明機器を使用してください。
・火花を発生しない工具を使用してください。
・粉じん／ガス／蒸気／スプレーなどを吸入しないでください。
・必要なとき以外は、環境への放出を避けてください。
・この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないでください。
・汚染された作業衣は密封袋に入れて作業場から出してください。
・取り扱い後は、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
・適切な保護手袋／保護眼鏡／保護面／保護衣を着用してください。
・必要に応じて個人用保護具を使用してください。
・飲み込んだ場合:気分が悪いときは、医師に連絡してください。口をすすいでください。
・眼に入った場合:水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。その後も洗浄を続けてください。
・眼の刺激が続く場合は、医師の診断／手当てを受けてください。
・皮膚や髪に付いた場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぎ取り除いてください。皮膚を流水かシャワーで洗ってください。

※上記の表示は一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。
□詳細な内容、表示例以外の商品については、製品安全データシート（MSDS）をご参照ください。
□本商品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

・皮膚に付いた場合、多量の水と石鹸で洗ってください。
・取り扱った後、手を洗ってください。
・皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断／手当てを受けてください。
・直ちに、すべての汚染された衣類を脱いでください／取り除いてください。再使用する場合には洗濯してください。
・粉塵、蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなったときには、安静にし、必要に応じてできるだけ医師の診察を受けてください。
・暴露したとき、気分が悪いなどの症状がある場合は、医師に連絡してください。
・緊急の洗浄剤が必要な場合、直ちに特別処置を実施する。
・火災時には、炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。
・水を消火に使用しない。
・容器からこぼれたときには、布で拭き取って水を張った容器に保管してください。
・よくふたをし、5℃～40℃の屋内で貯蔵してください。
・日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。
・50℃以上の温度に暴露しないでください。
・施錠して子供の手の届かないところに保管してください。
・直射日光や水濡れは厳禁です。
・積み重ねは3段までとしてください。
・日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50℃以上の温度にしないでください。
・内容物／容器を廃棄するときには、国／地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
・塗料、塗料容器、塗装具を廃棄するときには、産業廃棄物として処理してください。
・容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。

危　　険	危険有害性情報
	引火性液体および蒸気／飲み込むと有害のおそれ／皮膚に接触すると有毒／吸入すると有害のおそれ／皮膚刺激／強い眼刺激／アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ／遺伝子疾患のおそれ／発がんのおそれの疑い／生殖能力または胎児への悪影響のおそれ／臓器の障害（単回暴露）／長期にわたるまたは反復暴露による臓器の障害／水生生物に毒性（急性）／長期的影響により水生生物に毒性

日本ペイント株式会社

お客さまセンター
☎03-3740-1120
☎06-6455-9113

http://www.nipponpaint.co.jp/

■詳しい情報はホームページで
日本ペイント　建物　検索
http://www.nipponpaint.co.jp/biz1/building.html

カタログNo.
NP-M164

●ISO14001を全事業所で認証取得。　●このカタログは、再生紙を使用しています。

KB081108T
2008年11月現在

ターペン可溶1液速乾変性エポキシさび止め塗料

ニッペ 1液ハイポンファインデクロ®

さびに強く、乾きの速い1液変性エポキシ塗料できました。

ホルムアルデヒド放散等級
F☆☆☆☆

NIPPON PAINT CO.,LTD.

2液変性エポキシ樹脂塗料と
同等の防錆力を持ち、
素速い乾燥性の
ターペン可溶1液さび止め塗料
「1液ハイポンファインデクロ」
(JASS 18M-109 性能相当)
が完成しました。

16kg缶
4kg缶

7つの特長

1 使い易いターペン可溶タイプです。
塗料用シンナーAで希釈できます。

2 便利な1液タイプです。
硬化剤の不要な1液タイプですので残ネタが残りません。

3 手離れの良い速乾タイプです。
手離れの良い速乾タイプなので工期を短縮できます。

4 幅広い下地に適性があります。
劣化溶融亜鉛メッキを含む広範囲な下地に適用できます。

5 安心の高防錆力です。
2液変性エポキシさび止め塗料同等の防錆力があります。

6 環境配慮形です。
鉛を配合しない環境にやさしいさび止め塗料です。
(不純物として、極微量含むことがあります。)

7 高作業性です。
はけ、ローラー塗りが良好です。

●性能比較表

性能項目	1液ハイポンファインデクロ	2液変性エポキシ塗料	JIS K 5625 品
塗装作業性	◎	○	◎
防錆力	◎	◎	○
劣化溶融亜鉛メッキへの付着性	○	○	×
塗り重ね時間(23℃)	4時間	16時間	24時間
ポットライフ(23℃)	存在しません	5時間	存在しません
使用シンナー	塗料用シンナーA	エポキシシンナー	塗料用シンナーA

※社内データによる

●素地の適用性

素 地	適応性	備 考
鉄	○	
ステンレス(SUS304)	○	
劣化溶融亜鉛めっき	○	白さび除去必須
電気亜鉛めっき	○	ボンデライト
アルミニウム(A1050P)	○	
塩ビゾル鋼板	×	
プラスチック	×	

●旧塗膜との適用性

塗料系統	適応性	弊社商品名
メラミンアルキッド樹脂塗料	○	オルガセレクト
フタル酸樹脂塗料	○	ハイシルクニュータイプ/CRペイント上塗
ポリウレタン樹脂塗料	○	ハイポン50上塗
塩化ゴム系樹脂塗料	○	ハイラバーEスーパー上塗
アクリル樹脂塗料	○	ケンエースG-II/ニッペアクリル
エポキシ樹脂塗料	○	ハイポン40上塗
ターペン可溶ウレタン樹脂塗料	○	1液ファインウレタンU100/ファインウレタンU100
合成樹脂調合ペイント	○	Hiテックス/Hi-CR

●上塗り適用性

	塗料系統	適応性	弊社商品名(上塗り塗料)
弱溶剤系	ターペン可溶1液形ウレタン樹脂塗料	○	1液ファインウレタンU100
	ターペン可溶2液形ウレタン樹脂塗料	○	ファインウレタンU100
	ターペン可溶1液形シリコン樹脂塗料	○	1液ファインシリコンセラUV
	カチオン形アクリル樹脂塗料	○	ケンエースG-II
	合成樹脂調合ペイント	○	Hiテックス/Hi-CR
	フタル酸樹脂塗料	○	ハイシルクニュータイプ
水 系	1液水性反応硬化形ウレタン樹脂塗料	○	水性ファインウレタンU100
	1液水性反応硬化形セラミック変性シリコン樹脂塗料	○	水性シリコンセラUV

※1 1液ハイポンファインデクロの上に強溶剤系塗料は使用しないでください。

●標準塗装仕様

●塗り替え=ウレタン仕上げ

塗装工程	塗料名	塗り回数	使用量(kg/m²/回)	塗り重ね乾燥時間(23℃)	シンナー希釈(%)		塗装方法
下地調整	膨れたり、割れたり、浮いている劣化塗膜は、周辺を含め入念に除去する。さびは電動工具、手工具を用いて劣化した旧塗膜を含めて除去し、鋼材を露出させる。油脂分などの付着物は完全に除去し、活膜部の表面を含め全面を面粗しし、清掃する。						
下 塗 り	1液ハイポンファインデクロ	1	0.13~0.15	4時間以上7日以内	塗料用シンナーA	5~10	はけ・ウールローラー
上塗り①	1液ファインウレタンU100	1	0.12~0.16	3時間以上	塗料用シンナーA	3~8	はけ・ウールローラー
上塗り②	1液ファインウレタンU100	1	0.12~0.16	——	塗料用シンナーA	8~13	はけ・ウールローラー

●さびが発生しやすいエッジ部もしくはさびが発生している箇所を塗装する場合、入念なケレン後、下塗り(1液ハイポンファインデクロ)で部分補修塗りをしてから全面下塗り塗装してください。
●上記の各数字はすべて標準の数値です。施工方法、施工条件により、各々多少の幅を生じることがあります。

●塗り替え=シリコン仕上げ

塗装工程	塗料名	塗り回数	使用量(kg/m²/回)	塗り重ね乾燥時間(23℃)	シンナー希釈(%)		塗装方法
下地調整	膨れたり、割れたり、浮いている劣化塗膜は、周辺を含め入念に除去する。さびは電動工具、手工具を用いて劣化した旧塗膜を含めて除去し、鋼材を露出させる。油脂分などの付着物は完全に除去し、活膜部の表面を含め全面を面粗しし、清掃する。						
下 塗 り	1液ハイポンファインデクロ	1	0.13~0.15	4時間以上7日以内	塗料用シンナーA	5~10	はけ・ウールローラー
上塗り①	1液ファインシリコンセラUV	1	0.12~0.16	3時間以上	塗料用シンナーA	3~8	はけ・ウールローラー
上塗り②	1液ファインシリコンセラUV	1	0.12~0.16	——	塗料用シンナーA	8~13	はけ・ウールローラー

●さびが発生しやすいエッジ部もしくはさびが発生している箇所を塗装する場合、入念なケレン後、下塗り(1液ハイポンファインデクロ)で部分補修塗りをしてから全面下塗り塗装してください。
●上記の各数字はすべて標準の数値です。施工方法、施工条件により、各々多少の幅を生じることがあります。

●新 設=ウレタン仕上げ

塗装工程	塗料名	塗り回数	使用量(kg/m²/回)	塗り重ね乾燥時間(23℃)	シンナー希釈(%)		塗装方法
素地調整	完全に付着したミルスケールは残すが、それ以外の不安定なミルスケール、さびは電動工具を用いて除去する。また、ほこり、よごれ、油脂分なども入念に除去する。						
下 塗 り	1液ハイポンファインデクロ	1	0.13~0.15	4時間以上7日以内	塗料用シンナーA	5~10	はけ・ウールローラー
上塗り①	1液ファインウレタンU100	1	0.12~0.16	3時間以上	塗料用シンナーA	3~8	はけ・ウールローラー
上塗り②	1液ファインウレタンU100	1	0.12~0.16	——	塗料用シンナーA	8~13	はけ・ウールローラー

●さびが発生しやすいエッジ部もしくはさびが発生している箇所を塗装する場合、入念なケレン後、下塗り(1液ハイポンファインデクロ)で部分補修塗りをしてから全面下塗り塗装してください。
●上記の各数字はすべて標準の数値です。施工方法、施工条件により、各々多少の幅を生じることがあります。

●劣化溶融亜鉛メッキ・電気亜鉛メッキ仕様

塗装工程	塗料名	塗り回数	使用量(kg/m²/回)	塗り重ね乾燥時間(23℃)	シンナー希釈(%)		塗装方法
下地調整	素地の油や汚れ、付着物をシンナーなどで完全に除去する。発生した白さびは、サンドペーパーやマジックロンなどで完全に除去する。						
下 塗 り	1液ハイポンファインデクロ	1	0.13~0.15	4時間以上7日以内	塗料用シンナーA	5~10	はけ・ウールローラー
上塗り①	1液ファインウレタンU100	1	0.12~0.16	3時間以上	塗料用シンナーA	3~8	はけ・ウールローラー
上塗り②	1液ファインウレタンU100	1	0.12~0.16	——	塗料用シンナーA	8~13	はけ・ウールローラー

●さびが発生しやすいエッジ部もしくはさびが発生している箇所を塗装する場合、入念なケレン後、下塗り(1液ハイポンファインデクロ)で部分補修塗りをしてから全面下塗り塗装してください。
●上記の各数字はすべて標準の数値です。施工方法、施工条件により、各々多少の幅を生じることがあります。

●ステンレス・アルミニウム仕様

塗装工程	塗料名	塗り回数	使用量(kg/m²/回)	塗り重ね乾燥時間(23℃)	シンナー希釈(%)		塗装方法
下地調整	溶剤拭きにより脱脂後、ペーパー掛けにより表面を粗し、再度溶剤拭きなどで清浄な面とする。						
下 塗 り	1液ハイポンファインデクロ	1	0.13~0.15	4時間以上7日以内	塗料用シンナーA	5~10	はけ・ウールローラー
上塗り①	1液ファインウレタンU100	1	0.12~0.16	3時間以上	塗料用シンナーA	3~8	はけ・ウールローラー
上塗り②	1液ファインウレタンU100	1	0.12~0.16	——	塗料用シンナーA	8~13	はけ・ウールローラー

●さびが発生しやすいエッジ部もしくはさびが発生している箇所を塗装する場合、入念なケレン後、下塗り(1液ハイポンファインデクロ)で部分補修塗りをしてから全面下塗り塗装してください。
●上記の各数字はすべて標準の数値です。施工方法、施工条件により、各々多少の幅を生じることがあります。